

科目ナンバリング											
授業科目名 ＜英訳＞		日本の法と政治 Law and Politics of Japan				担当者所属 職名・氏名		法学研究科	教授	毛利 透	
								法学研究科	教授	建林 正彦	
								法学研究科	教授	木村 敦子	
群	人文・社会科学科目群			分野(分類)	日本理解				使用言語	日本語	
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）				
開講年度・ 開講期	2024・前期		曜時限	火5		配当学年	1 回生		対象学生	留学生	
[授業の概要・目的]											
日本の法と政治について基本的な知識を教え、学生が日本社会の仕組みについての理解を深められるようにする。											
[到達目標]											
日本の憲法および憲法に基づいて行われる政治の実際と、市民生活を規律する民法、特に家族にかかわる法の内容について、基本的な知識を身につける。											
[授業計画と内容]											
第1回～第6回 日本の憲法について、基本的な内容を教える。おもに、国会・内閣・裁判所の構成や権限と、人権保障の現実について講義する。（毛利担当）											
第7回～第10回 日本の政党や選挙の特徴について、他国との比較を織り交ぜながら講義する。（建林担当）											
第11回～第14回 日本の民法について、基本的な内容を教える。おもに、家族法の分野から、婚姻・離婚制度、親子関係、相続制度について講義する。（木村担当）											
[履修要件]											
日本語・日本文化研修留学生専用科目											
[成績評価の方法・観点]											
講義への出席と学期末に行う試験で評価する。											
[教科書]											
未定											
[参考書等]											
（参考書） 毛利透 『グラフィック憲法入門（補訂版）』（新世社、2016年） 砂原庸介 『民主主義の条件』（東洋経済新報社、2015年） 建林・曾我・待鳥 『比較政治制度論』（有斐閣、2008年） 潮見佳男＝中田邦博＝松岡久和編 『18歳からはじめる民法〔第3版〕』（法律文化社、2017年）											
[授業外学修（予習・復習）等]											
授業中に指示する											
[その他（オフィスアワー等）]											